

令和7年度  
(2025)

**静岡県農林技術研究所成績概要集  
(森林・林業編)**

令和8年4月

静岡県農林技術研究所  
森林・林業研究センター

# 目 次

## I 研究課題

1	<u>形質的に優れたスギ・ヒノキ苗木を育成するための種子生産に関する研究(2)</u>	1
	●採種園の効率的な管理手法の検証	
	・・若齢ヒノキの着花促進技術の確立	
	・・効率的な人工交配技術の確立	
2	<u>林業用主要樹種の種苗生産と造林技術の改良に関する研究(2)</u>	5
	●次世代エリートツリーの開発	
	・・育種価を活用した再造林に貢献できる次世代スギエリートツリーの開発	
	・・無花粉、炭素貯留能力等、環境保全に貢献できる優良系統の開発	
3	<u>木材生産工程におけるCO<sub>2</sub>排出量推定手法の開発(3)</u>	9
	●木材生産工程のCO <sub>2</sub> 排出量調査	
	・・素材生産段階のCO <sub>2</sub> 排出に関する排出量及び工程調査	
	・・製材加工段階のCO <sub>2</sub> 排出に関する排出量及び工程調査	
	●木材生産工程のCO <sub>2</sub> 排出量推定手法の検討	
	・・素材生産、製材加工段階のCO <sub>2</sub> 排出量推定手法の開発	
4	<u>県産材製品を非住宅分野へ利用拡大するため技術開発(6)</u>	15
	●非住宅分野の建築物に活用できる耐力壁等の開発	
	・・FineOSB耐力壁の静的水平加力試験	
	・・FineOSBおよび他の木質面材の面圧試験	
	・・超薄厚エレメント木質ボードおよび他の木質面材の釘頭貫通試験	
	・・FineOSBのEN方式Two-rail shear法による面内せん断性能評価	
	・・早生樹の窒素加熱処理加工による野外防腐性能の評価	
	●JAS製材品を効率よく製造するための丸太選別装置の技術開発	
	・・スギ大径材の丸太段階でのガンマ線測定による平角のみかけ密度の推定	
5	<u>早生樹の生産性向上技術の開発(2)</u>	27
	●施業方法の開発	
	・・燃料用材に適する早生樹の選抜	
	●更新方法等の開発	
	・・テーダマツの獣害防護柵と天然更新技術の検討	
6	<u>気候変動に適応した新たな森林病虫害防除に関する研究(2)</u>	31
	●マツ材線虫病被害に対する環境に配慮した防除対策	
	・・抵抗性クロマツ品種の実生抵抗性評価	
	・・抵抗性クロマツ品種の得苗率評価	
7	<u>公益的機能の維持・増進のための森林施業技術の研究(6)</u>	35
	●海岸防災林の保育・管理技術の開発	
	・・植栽密度の検討①(生育基盤盛土工の陸側法面)	
	・・植栽密度の検討②(生育基盤盛土工の海側法面・天端)	
	・・防風工による効果の検証	

・ ・ クズの効率的な対策手法①（グリホサート系除草剤による茎葉散布）	
・ ・ クズの効率的な対策手法②（塩素酸ナトリウム系除草剤による全面均一散布）	
● 荒廃森林の整備効果に影響する要因の解明	
・ ・ 荒廃森林の整備効果に影響する要因の解明	
8 野生動物の出没・柵内侵入リスク評価に関する研究（2）	47
● シカ高密度化リスク評価	
・ ・ シカ高密度化リスク評価	
● 大型野生獣の出没予測とリスク評価	
・ ・ ツキノワグマの出没リスク評価	
9 加害動物の行動特性に基づく防護柵の最適化と群れごと捕獲除去する技術の構築（3）	51
● 防護柵最適化に関する技術の構築	
・ ・ 柵の破損状況の調査	
・ ・ 加害動物の侵入時の行動特性の解明	
・ ・ 高嗜好性誘引物による誘引技術の検討	
10 原木生シイタケにおけるキノコバエ類被害予防技術の現地実証（2）	57
● LED照明によるキノコバエ類被害予防技術	
・ ・ 野外ホダ場における実証試験	
・ ・ 室内における照明条件の検証	

**【見方】**

- 1 形質的に優れたスギ・・・研究（2）：試験研究課題名（成績書の本数）
- 採種園の効率的な管理手法の検証：細目課題名
  - ・ ・ 若齢ヒノキの着花促進技術の確立：細々目課題名

**II 資料**

1 スギ花粉発生量の予測	61
2 ニホンジカによる自然植生への影響評価	63

**III 研修、共同研究等**

1 課題解決及び研究開発研修	65
2 民間企業等との共同研究	65
3 依頼試験	65

**IV 普及指導及び行政支援等**

1 林業・林産業関係者及び一般県民に対する普及指導	66
2 行政事業等の支援・協力	68
3 試験研究等の発表	69

**V その他**

1 職員の配置及び氏名	73
2 刊行物	73



静岡県誕生150周年